社会科見学１　３年生　　９月１４日（水）

今日は１日、３年生と一緒に社会科見学で品川区をまわりました。

最初に「大森海苔のふるさと館」の見学しました。はじめに、品川区と海苔の関わりや海苔の歴史を勉強しました。子どもたちは、説明を熱心に聞き、資料映像をしっかり観て、分かったことについてたくさんメモを取っていました。また、疑問に思ったことや知りたいことについての質問も積極的に行い、理解を深めていました。

館内には、海苔についての展示資料がたくさんありました。その展示資料を興味深く見たり、自分が関心をもって展示資料の写真を撮ったりして、よく学んでいました。

社会科見学２　３年生　　９月１４日（水）

「大森海苔のふるさと館」を後にし、次に大井埠頭を車窓見学しました。埠頭では、船からコンテナを下ろす大型クレーンが見られました。その大きさに子どもたちも驚いていました。また、埠頭の脇にはコンテナがたくさん積まれた場所があり、そのコンテナを運ぶ大きなトラックもたくさんの行き交っていました。写真で見るのとは違い、埠頭の広さやクレーンの大きさ、コンテナやトラックの多さを実感できたことは、とても勉強になったと思います。

社会科見学３　３年生　　９月１４日（水）

次に、今年５月にオープンした品川区の施設「エコルとごし」を見学しました。「エコルとごし」は、自然豊かな戸越公園内にある環境学習交流施設です。施設には、太陽光発電、雨水利用の設備等が備わっており、子どもたちは館内の施設を見学することで、施設が自然に優しい作りとなっていることを学んでいました。（左上写真）

展示室は「トイカケのジカン」と題して、１秒、１日、１年、１０年と時間をキーワードに、身近な視点から環境に触れることができるようになっていました。子どもたちは展示を見ていく中で自然環境、地球温暖化について考えていました。（右上と左下写真）

子どもたちに人気であったのは、映像展示室です。「地球温暖化」をテーマにした体験型展示で、体を動かしながら楽しく学ぶ姿が見られていました。（右下写真）

さて、ここで先日子どもたちが牛乳パックをリサイクルして「紙すき」を行っていた理由をお知らせしますが、担任の先生から聞いたところ大きく２つありました。１つはもうお分かりのように環境学習の一環です。もう１つは…、最初に訪れた「大森海苔のふるさと館」に関わっているのですが、似ているところがある紙すきを通して海苔作りの手法を体験するということです。

社会科見学４　３年生　　９月１４日（水）

最後に訪れたのは、武蔵小山商店街PALMです。この商店街は東京一長い全長８００mのアーケードがあります。実際、入り口から見ると、商店街の終わりまで見通せないくらい長いです。

子どもたちは、はじめに商店街の事務所で、商店街について教えてもらったり、商店街についていろいろ質問したりして商店街について知りました。１００年近くの歴史があること、２５０以上ものお店があることに、子どもたちも驚いていました。

その後、子どもたちはグループに分かれて、商店街にあるお店を訪問しました。子どもたちは事前に考えていた質問をして、そのお店の仕事や工夫やについて理解を深め、またお店の中を見て回りいろいろな発見をしていました。普段は聞けないことや知らないことが分かり、短い時間でしたがとても貴重な時間となりました。

今日の社会科見学で、子どもたちは見て、聞いて、触れてたくさんのことを学びました。教室では学ぶことのできないことを学ぶことができました。これも大森海苔のふるさと館の皆様、エコルとごしの皆様、武蔵小山商店街の皆様のおかげであります。お忙しい中、３年生の子どもたちのためにありがとうございました。